



鶴見区民会議は、誰でも自由に参加できる話し合いの場です。話し合いから、うるおいがあり、心安らぎ、また活力のある地域社会づくりのアイデアが生まれます。

編集発行 鶴見まちづくり推進会議
承認 鶴見区 第1号

高めよう地域力、盛り上げよう地域活動

平成25年6月28日（金）に鶴見公会堂で区民大会・区民会議を開催しました。

今年度の区民会議のテーマは「高めよう地域力、盛り上げよう地域活動」です。地域の力や絆の大切さが言われる一方で、地域の活動には、新たな担い手不足など、地域の皆さんのさまざまな悩みがあります。私たちが毎日の生活を送る地域のこれからについて、一緒に考えていきましょう。

★黒川 敬氏の講演

「地域の底力ーきっとアナタが役に立つ」

今回は、NHKの元人気番組「難問解決！ご近所の底力」のディレクター黒川氏が講師を務め、同番組の映像を交えながら、参加者にクイズ形式で問いかけたり、参加者同士で意見交換を行ったりするなど、今までとはひと味違った講演会となりました。

地域で難問を解決するために大切なことは「〇〇〇はチャンス。〇〇〇〇はやめよう。人材は〇〇〇にいる。」この〇の中には、どのような言葉が当てはまるでしょうか？と、講師の黒川氏からの質問で始まりました。会場からは、「あきらめはやめよう」「人材は近所にいる」など、いろいろな意見が出されました。答えは一つではないものの、黒川氏が特に大切と考えていることは「ピンチはチャンス」「全員賛成はやめよう」「人材はそばにいる」の3つであり、何かあれば全員賛成まで待つのではなく「一緒にやりたい人いませんか？」と聞いてやりたい人で始めてみることや、いつも会っていない人と会ってみると人材が見つかることがある、など助言がありました。

また、今回の講演タイトル「地域の底力ーきっとアナタが役に立つ」の通り、参加者から「お祭りの会場がない」と悩み事が出たときは、ほかの参加者から「道路を使ってみては」等いろいろな役に立つ意見が出されました。聞くだけでなく地域の意見交換の場にもなった講演会でした。



黒川 敬氏のプロフィール

昭和42年富山県高岡市生まれ。平成3年NHK入局。平成15年7月からNHK制作局生活食料番組部「難問解決！ご近所の底力」を担当し、平成19年からチーフディレクターに。平成22年6月からはNHK制作局生活食料番組部のチーフディレクターとして、「あさいち」などを担当。番組制作の傍ら、地域の課題解決に関する番組制作の経験等を活かし、全国各地で様々な取組事例を紹介するなどの講演活動も行っています。

★区民大会 鶴見まちづくり功労賞表彰

今年度もさまざまな分野で顕著な功績のあった方々が表彰されました。

《鶴見まちづくり功労賞受賞者》※カッコ内は受賞内容（順不同・敬称略）

青柳 卯一郎（花と緑・美化清掃）
佐野 貫一（美化清掃・環境保全）
林 正己（地域活動・文化）
三谷 富二子（地域活動）
山田 雄作（花と緑・美化清掃）
佐野 一章（花と緑・美化清掃・環境保全）
小松 祐一（花と緑・美化清掃）
南部 昌宏（美化清掃・地域活動）
生麦甚句保存会（文化）



★区民大会・区民会議で行った会場アンケートの結果

当日参加者 260 人のうち 138 人（全体の 53%）の方がアンケートにご協力くださいました。今回は、30 代～80 代以上の方まで、幅広い世代の方が参加してくださいました。講演については、「よかった」81.2%、「普通」13.0%、「良くなかった」0.7%、と回答がありました。また、次のような感想をいただきました。

- 地域の重要性が高まっている今、時間と力に余力のある自分ができることを探していきたいと思います。そんな時、今回の講演会は役に立つものでした。
- 地域の皆さんをまとめることを大変と感じていましたが、「最初から全員賛成を前提にせず、やることを決めてその参加者を募ろう」という今日の講師の話は見えそうです。
- 夫が定年後、家でのおんびりしているので、地域の男性で集う“男ちゅう”の取組事例はいい案だと思いました。

第 2 回区民会議でとりあげたいテーマについては、「地域活動への若手の参加」67.4%、「区民と地域ができること・行政に期待すること」26.1%、「自治会町内会と区民団体との連携」16.7%、その他の意見として「高齢化の時代に対応したテーマ」や「福祉について」などのご意見をいただきました。

アンケートでいただいたご意見も踏まえ、第 2 回鶴見区民会議を開催してまいります。

＜平成 25 年度 第 2 回鶴見区民会議のお知らせ＞

地域での活動について、3つの分科会に分かれて話し合います

日時：11月6日（水）午後1時30分～3時30分（予定）

会場：鶴見公会堂（豊岡町 2-1 フーガ I 6 階）

分科会テーマ：

- ① 地域活動の担い手について
- ② 地域の活性化：区民と行政の連携
- ③ 福祉分野での地域活動：地域での見守り・支え合い

一時保育、手話通訳を希望する方は、10月25日（金）までにお申し込みください。

誰でも自由に参加できます。ファクスや電子メールでもご意見を募集しています。

◆ご意見送付先◆ 鶴見区役所広報相談係 〒230-0051 鶴見区鶴見中央3-20-1

電話：510-1680 FAX：510-1891 電子メール：tr-kuminkaigi@city.yokohama.jp